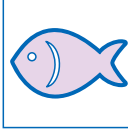
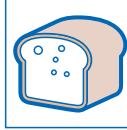

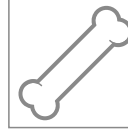
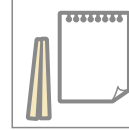

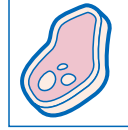


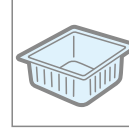
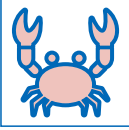

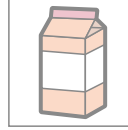


生ごみ処理機に投入できるもの・できないもの

投入できるもの

							
残飯	魚	パン・ケーキ	野菜	たばこ	石・土・コンクリート	大きな骨	木片・紙類・繊維類
							
卵の殻	鳥の骨	果物・果物の皮	肉	冷凍食品	金属・ガラス類	ポリ袋	プラスチック食器類
							
カニ・エビ	あさり・しじみ	めん類	茶かす	油・アルコール・天かす・調味料・薬品	サザエ・アワビ等の大きな貝殻	カレー・シチュー・みそ汁・牛乳などの液体	たけのこの皮・とうもろこしの皮と芯

※単一食材の投入・使用はできません。 ※生ごみ処理以外でのご使用は控えてください。
※エビ・カニ・貝殻・ワックス掛けした果物の皮は分解されない状態で排出されます。
※肉・魚・チーズ等、油脂分の比率の高い食材や上記以外で投入する物がありましたら、事前にご相談ください。



安全に関するご注意 ◎ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ご留意事項 ●1日に出る生ごみの量が、仕様表の標準処理能力（連続）を超えない機種を選定してください。また、トラブルの原因ともなりますので、標準処理能力（連続）を超える量の生ごみの投入はおやめください。●本装置は生ごみ処理機ですので、投入物は生ごみのみとなります。金属等の固いもの、雑誌、単独の液状物・多量の油等は投入しないでください。また、カニ等の甲羅、骨等は短期間で分解できないため分解されない状態で排出されます。●サービス・保守は当社指定のサービス会社にて実施します。最良の状態にてお使いいただくため、保守点検契約を締結ください。●屋内設置の場合は換気等の条件が必要です。事前にご相談ください。

保証書に関するお願い

●商品には保証書を添付しております。ご購入の際は、必ず保証書をお受け取りのうえ、保存ください。なお、社名・ご購入期日の記載のないものは無効となります。

その他使用上のご注意

●電源は三相200Vで、ブレーカーは専用回線としてください。またアースも必ず施工してください。感電事故や故障の原因となります。

◎保守点検サービスについて

保守点検サービスは当社指定のサービス会社が実施します。最良の状態でご使用いただくため保守点検契約制度を用意しています。ご購入決定時は、保守点検契約を締結してください。



中西金属工業株式会社EPD室

〒530-8566 大阪市北区天満橋3-3-5

TEL: **06-6351-6515**

FAX: 06-6352-5060

www.power-generator.jp/

■弊社へのお問い合わせについて：

- お客様からいただいた個人情報は、お客様への回答に使用させていただき、他の目的では使用いたしません。
- 内容についてのお問い合わせは、販売店にご相談ください。
- 製品の色は印刷物ですので実際の色と若干異なる場合があります。
- 製品の定格およびデザインは、改良等のため予告なく変更する場合があります。
- 本カタログの記載内容は2012年10月現在のものです。

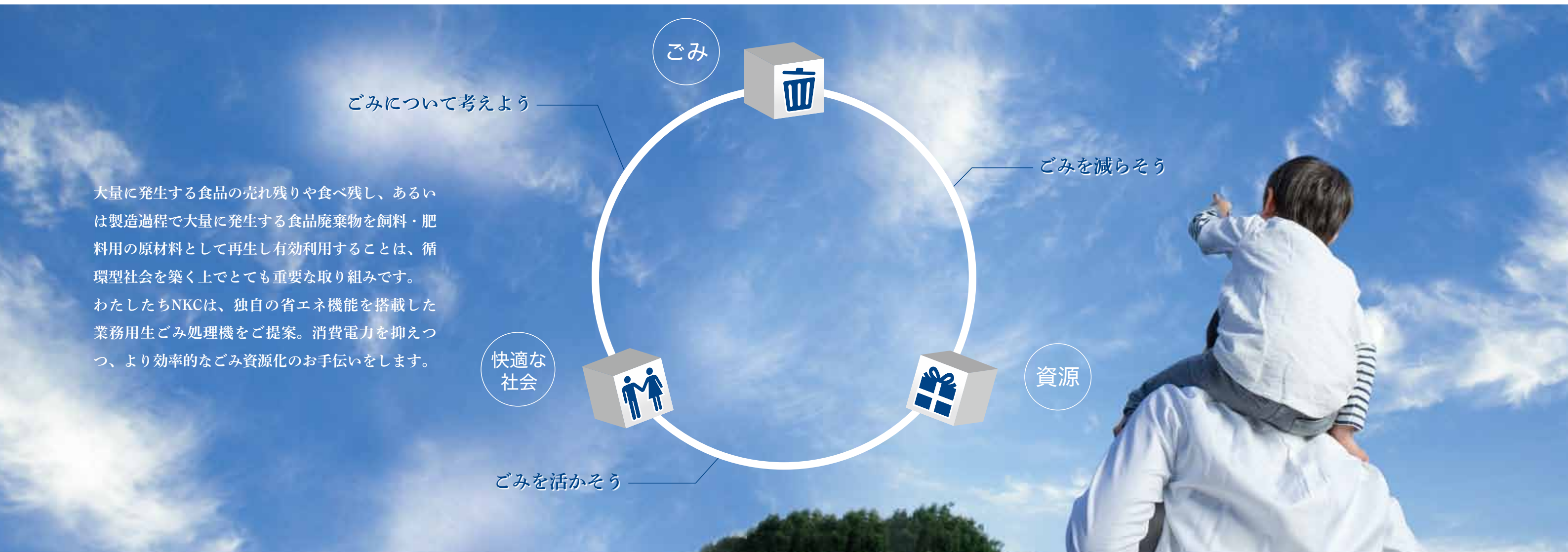
お求めは、安心サービスの当店で

技術力と創造力で
未来をひらく

お客様のエコを支える
ごみ資源化のご提案



NGS-50



ごみを資源化する取り組み

事業系の生ごみ排出量は年間約2,200万トン

たとえば山の花や木の実はいつか枯れて腐ります。でも、ごみにはなりません。分解されて堆肥になって種を育てて、花や果実を実らせます。ごみ問題も自然に学んで解決。年間排出量2,200万トンの生ごみを資源として活かす「食品リサイクル」が始まっています。

※平成18年度農林水産省バイオマス・ニッポン総合戦略高度化推進事業「バイオマス・ニッポン」パンフレットより



循環型社会実現に欠かせない生ごみのリサイクル

実は生ごみの発生量はなかなか減らないのが実情です。そこで平成12年には食品リサイクル法が制定され、食品の製造、流通、消費、廃棄等の各段階で廃棄物の発生抑制に取り組み、さらに発生した廃棄物については資源として再生利用することで、環境負荷の少ない循環型社会の構築を目指す取り組みが行われています。



生ごみ処理機を使えばCO₂の発生を大幅に削減

水分を多く含む生ごみの焼却には大量の石油や重油が使われるため、結果的にCO₂発生を増加させることにつながります。しかし生ごみ処理機で事前に処理をしておくと減質量化が図られるため焼却する量が抑えられます。さらに堆肥として家庭菜園などに使用すれば焼却せず、CO₂排出をさらに抑えることができるのです。



ごみを減らし、活かす社会へ

事業系生ごみの資源化を推進します

食品業界や業務用施設で大量に発生する生ごみも当製品で処理することにより、新たな「資源」として活かすことができます。

地域コミュニティの復活に役立ちます

隣人と疎遠になりがちな昨今。ごみ処理機を一台地域に設置することにより、周辺の環境への配慮や地域活性化・コミュニティの繋がりを深めます。

子どもたちのエコ教育に

ごみの排出を抑制し、資源を再利用する循環型社会とは何か、食品リサイクル法・3R運動についてなど、ごみ処理機で実際に体験して学びます。

日常の不快感を減らせます

団地・マンションに設置すると毎日生ごみを処分でき、ごみの日を待たずにすみます。不快だった生ごみの臭いや虫などの問題から開放されます。

幅広い業種で ごみ処理機は活躍します

- スーパーマーケット
- コンビニエンスストア
- レストラン
- ホテル
- 学校給食センター
- 食品加工工場
- 病院
- など

NKCの業務用生ごみ処理機は、省エネ・簡単・安全・安心。

The Smart Solution for the Future.



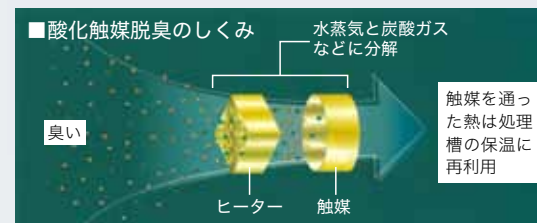
「スマートモード」で最大47%の省電力運転

通常生ごみ処理機は、投入するごみの量に応じて運転モードを選択します。当製品はそうした「通常運転モード」に加え、きめ細やかな温度監視により、省電力を図りながらバクテリアをいつでも元気な状態に維持できる「スマートモード」運転機能を搭載したことで、最大47%の省エネ運転を実現させることに成功しました。
電力需要が高まる夏場や冬場においても、事業所内の電力使用量の抑制に貢献します。

▶ 白金のハニカム触媒で異臭をシャットアウト

生ごみ処理機につきまとう、臭いの問題を高度な技術でクリア。白金のハニカム触媒で高温処理するため異臭が出ず、屋内*設置でも安心です。脱臭装置の排熱を槽内温度制御に有効活用する設計（排熱リサイクルシステム）で省エネにも貢献。臭い成分を含んだ空気はヒーターで加熱し、その後触媒を通すことにより水蒸気と炭酸ガスに分解されクリーンな空気となって排出されます。

※屋内に設置する場合は、換気等の設備が必要となります



熱伝達効果と攪拌効率を高めた2槽式の処理槽



防サビ効果が高いステンレスを主要部分からボディにまで採用しており、耐久性が抜群



片手で簡単にコンポストを排出

業務用だからこそ求められる省エネ性能、簡単操作、そして安全・安心機能。ムダやキケンを一切排除した理想的な設計だからこそ、毎日の作業もスマートになりました。

▶ 「バイオ式+乾燥式」で減質量率85%

処理方法は、減質量率の高いバイオ式と、取り扱いが簡単な乾燥式のメリットを合わせた2方式による処理方法。高い効率性と安定した処理能

力で約85%の減質量率を達成。処理槽は「分解処理槽」と「発酵処理槽」の2槽式。分解処理槽からオーバーフローしたコンポスト*は自動的に

発酵処理槽へ移動するので生ごみが固形化、油脂化しにくく、処理の安定性を高めました。

※コンポスト：処理物（堆肥の一手前）

▶ お手入れはとても簡単で低コスト

機器設置に伴う給排水管や排水処理用の浄化装置は必要ありません。酸化触媒脱臭方式なので臭い吸収剤の交換や追加も必要ありません。

コンポストは槽内から片手で簡単に取り出すことができます。その他の汚れは雑巾で拭く程度で大丈夫です。生ごみは処理能力に応じて毎日

投入でき、担体や菌の交換、追加投入はいりません。

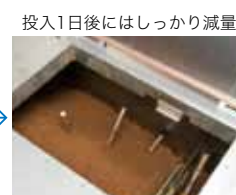
作業フロー 生ごみ投入からコンポストの取り出しまで、作業は簡単！ 大量の生ごみを効率よく処理します。

1. 生ごみ投入



2. 処理

処理時間は24時間。60度～70度の運転を通常モードでは24時間、スマートモードでも12時間以上運転するので細菌は死滅します。



3. コンポスト取り出し・フィルター掃除

コンポストの取り出しとフィルターの掃除は1週間ごとに。



4. コンポスト(処理物)

有機肥料として園芸や農園に。



※窒素・リン酸・カリウムを適度に含んでいる。

肥料の作り方—— 処理物は、一次発酵されています。二次発酵は次の手順ですすめてください。

■すぐ使うとき

- ①畑にばらまいて深さ15cm程度にすき込む。
- ②適度に水をかけ湿らせる。

■数か月後に使うとき

- ①落ち葉、わら、もみがらなどを混ぜる。
- ②適度に水をかけ、湿らせ堆積する。
- ③1か月ごとに切り返す。

■プランターなどで使うとき

- ①土と混ぜる（処理物1に対し、土5以上）。
- ②適度に水をかけ、湿らせ堆積する。
- ③2～3週間ごとに切り返す。





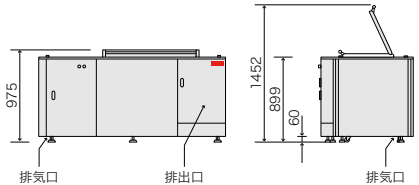
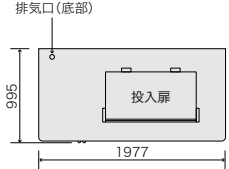
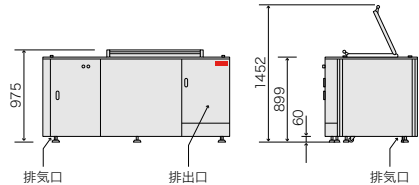
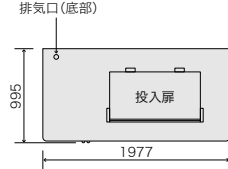
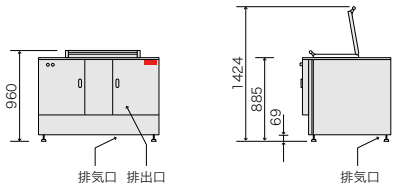
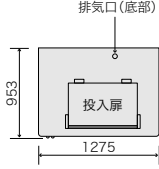
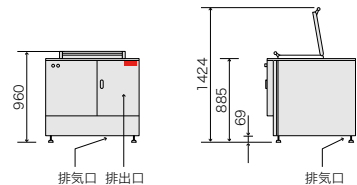
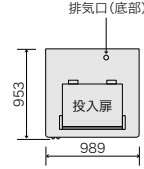
熟成期間をおく

熟成期間は、条件により異なります。詳しくはご相談ください。

▶ 安全面に対応

異常動作時には要所に組み込んだ安全機能が作動。投入口や扉を開けると攪拌は停止し、手などの巻き込みを防止。さらに処理槽内が一定温度以上になると機械を全停させ、火災を防止します。「通常モード」では処理槽内は60度～70度に温度制御されるので、細菌やウィルスは死滅しバクテリアだけが残り、処理後のコンポストは衛生上なんら問題はありません。

ごみの量やスペースに合わせて、4機種からお選びください。

製品型式	NGS-70	NGS-50	NGS-30	NGS-20
<div><div></div><div></div><div></div><div></div></div>				
標準処理能力（連続）	70kg /日（週5日間投入の場合）	50kg /日	30kg /日	20kg /日
処理方法	バイオ式（微生物による高温好気性発酵）	バイオ式（微生物による高温好気性発酵）	バイオ式（微生物による高温好気性発酵）	バイオ式（微生物による高温好気性発酵）
脱臭装置（内臓）／臭気指数（※1）	酸化触媒方式／10未満	酸化触媒方式／10未満	酸化触媒方式／10未満	酸化触媒方式／10未満
標準処理時間	1日	1日	1日	1日
定格消費電力	3.7kW	3.7kW	2.9kW	1.7kW
減質量率	85%	85%	85%	85%
ユーザーメンテナンス	生成物取り出し作業（1回／1週間程度） フィルター清掃作業（1週間に1回）	生成物取り出し作業（1回／1週間程度） フィルター清掃作業（1週間に1回）	生成物取り出し作業（1回／1週間程度） フィルター清掃作業（1週間に1回）	生成物取り出し作業（1回／1週間程度） フィルター清掃作業（1週間に1回）
安全対策／保護装置	漏電ブレーカー・投入口の施錠・攪拌の自動停止 過昇温防止・過負荷防止・投入口からの転落防止	漏電ブレーカー・投入口の施錠・攪拌の自動停止 過昇温防止・過負荷防止・投入口からの転落防止	漏電ブレーカー・投入口の施錠・攪拌の自動停止 過昇温防止・過負荷防止	漏電ブレーカー・投入口の施錠・攪拌の自動停止 過昇温防止・過負荷防止
機器サイズ	幅1,977×奥行995×高さ975mm（全高さ1,452mm）	幅1,977×奥行995×高さ975mm（全高さ1,452mm）	幅1,275×奥行953×高さ960mm（全高さ1,424mm）	幅989×奥行953×高さ960mm（全高さ1,424mm）
投入口高さ	899mm	899mm	885mm	885mm
電源	三相200V	三相200V	三相200V	三相200V
使用温度範囲	−10℃～ 40℃	−10℃～ 40℃	−10℃～ 40℃	−10℃～ 40℃
機器質量	本体550kg＋内容量210kg＝合計760kg	本体550kg＋内容量210kg＝合計760kg	本体260kg＋内容量125kg＝合計385kg	本体230kg＋内容量100kg＝合計330kg
設置場所（※2）／騒音	屋外・内／ 56dB（A）	屋外・内／ 56dB（A）	屋外・内／ 52dB（A）	屋外・内／ 48dB（A）
漏電遮断器容量	20A	20A	15A	10A
機器主要材質	SUS304	SUS304	SUS304	SUS304
消費電力量／ランニングコスト（※3）	70kWh /日／ 31,500円（月間）	54kWh /日／ 24,300円（月間）	34.5kWh /日／ 15,525円（月間）	27kWh /日／ 12,150円（月間）
スマートモード（※4） 運転中	最大△47%節電／時間あたり（当社比）	最大△47%節電／時間あたり（当社比）	最大△47%節電／時間あたり（当社比）	最大△47%節電／時間あたり（当社比）
生成物取出質量、生成物排出作業時間	53kg /回、5分/回	53kg /回、5分/回	32kg /回、5分/回	21kg /回、5分/回
寸法図（単位：mm、縮尺：1/80） ※本製品設置後の保守点検等のため、 右記寸法図より両サイド・背面に 500ミリ程度の作業用スペースを 確保してください。	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div></div>

※1：1m離れて最も臭気の高い箇所。
※2：環境省「加熱を伴う業務用生ごみ処理機における安全対策指針」により、屋内に設置する場合は換気等の設備が必要となります。
※3：15円／kWhで計算。
※4：スマートモード…午前10時～午後3時、深夜運転中に節電運転を行ない、最大△47%（当社比）節電運転が可能。

